

第6回

南三陸

子ども自然史 ワークショップ

南三陸町 ポータルセンター

12:30~16:30

2016年7月18日(月祝)

南三陸町の自然をテーマにした楽しいワークショップが今年もやってきます。大人も子どももいっしょに遊びながら、この町の自然にくわしくなるイベントです。海の日、一日だけのスペシャル企画。あそびにきてね!



工作
コーナー

●ばくばく! ホネホネおめん
タヌキやキツネ、カモシカにアナゲマ。南三陸の動物たちのホネがずらり! じっくりながめたら、ホネホネおめんをかぶってみよう!

実施: 認定 NPO法人大阪自然史センター



●南三陸鳥めぐりカレンダー
南三陸で鳥を見るなら、いつ、どこがおすすめ? 野鳥大好きなたくやさんが選んだ鳥たちのかんさつカレンダーを作るよ。

監修: 鈴木卓也さん(ネイチャーセンター友の会)
実施: 南三陸ネイチャーセンター友の会

●砂にかくれた 貝みつけ!
つるつる、ざらざら、ふしぎなカタチ。ネイチャーセンターのタクゾーはかせと砂の中に、そーっと手を入れよう。お気に入りの貝をひとつえらんだら、ものしりカードをくっつけよう。おみやげにもつまかえろうね。

監修: 阿部拓三さん(ネイチャーセンター準備室)
実施: 認定NPO法人大阪自然史センター

●謎の化石
ティラコセファラの正体を探れ!
東北大学のお兄さん、お姉さんたちと、去年南三陸町でみつけた新種の化石、ティラコセファラの見分け方を楽しく学びます。

実施: みちのく博物楽団
協力: 東北大学総合学術博物館



情報
コーナー

◇南三陸ネイチャーセンター友の会は、2011年3月11日の東日本大震災によって被災した南三陸町自然環境活用センター(志津川ネイチャーセンター)のより良い形での再興を支援する有志の会です。南三陸の自然を学ぶ冊子の発行、子どもイベントの開催などを通じ、町のみなさんに南三陸の豊かな自然を楽しく学ぶプログラムを提供してきたほか、町内外の研究者や学生自然好きの一般市民と連携し、うつり変わる町の自然の情報を調査し、記録する活動を続けました。情報コーナーでは、この一年間の活動の中で撮影された写真や生きものたちの映像を紹介します。中でも2016年4月12日に南三陸上空から撮影された映像は迫力万点。南三陸の鳥、イヌワシから見た町は、どんなでしょうか。

●紙しばい・イヌワシのすむ森
南三陸の鳥、イヌワシってどんな鳥? 昔はどこにすんでいたの? お話をきいて、イヌワシとせいくらべしよう。

協力: 株式会社 佐久・山さ、ございんプロジェクト



●みんなの町民憲章 虹色アートコンクール
海のように広い心で 魚のようにいきいき泳ごう
山のように豊かな愛で 藤のようにみんなを包もう...
南三陸町のみんなが大切にしている「町民憲章」に、すまきなイラストをつけよう。応募用紙を用意してまわっています! 実施・協力: かもめの虹色会議 後援: 南三陸町



南三陸

ネイチャーセンター
友の会

南三陸ネイチャーセンター友の会

主催: 南三陸ネイチャーセンター友の会

後援: 南三陸町教育委員会(申請中)

協力: かもめの虹色会議・みなみさんりくブックス・株式会社 佐久・山さ、ございんプロジェクト・木エ女子部 こげら工房・東北大学総合学術博物館
みちのく博物楽団・大阪市立自然史博物館・岩手大学公認サークル自然史探偵団
認定NPO法人大阪自然史センター・saveMLAK

●この行事の実施にあたり、大阪自然史センターは地球環境基金の平成28年度助成ならびに自然保護助成基金のプロ・ナトゥーラファンド第26期助成を、かもめの虹色会議は平成28年度おらほの町づくり補助事業の助成を受けています。

イベントへのお問い合わせ



080-4339-8823 (藤田)
info@rias-nature.jp